

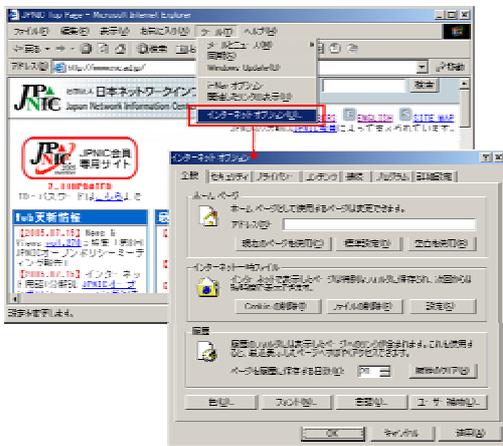
2-1. クライアント証明書の方

クライアント証明書認証の事前準備と使い方は、以下の通りです。

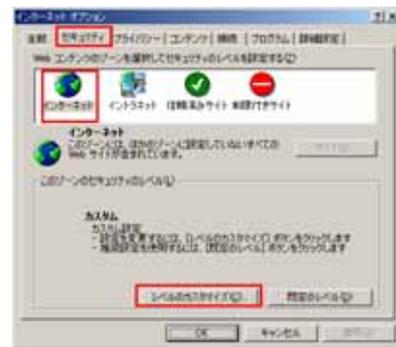
1. ブラウザの事前準備

ご使用のWebブラウザにクライアント証明書が一つのみインストールされている場合、Webサーバの認証要求に対して、必ずクライアント証明書が利用されるように設定されている場合があります。従来のID/パスワード認証をご利用になる場合に備えて、以下の手順で事前準備を行って下さい。

1. 反映確認の為に、ブラウザの”ツール”メニューの”インターネットオプション”を選択して下さい。「インターネットオプション」画面が表示されます。



2. 「インターネットオプション」画面の”セキュリティ”タブを選択します。画面の「Webコンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する」欄の”インターネット”を選択し、画面下部の”レベルのカスタマイズ”ボタンを押下して下さい。「セキュリティ設定」画面が表示されます。

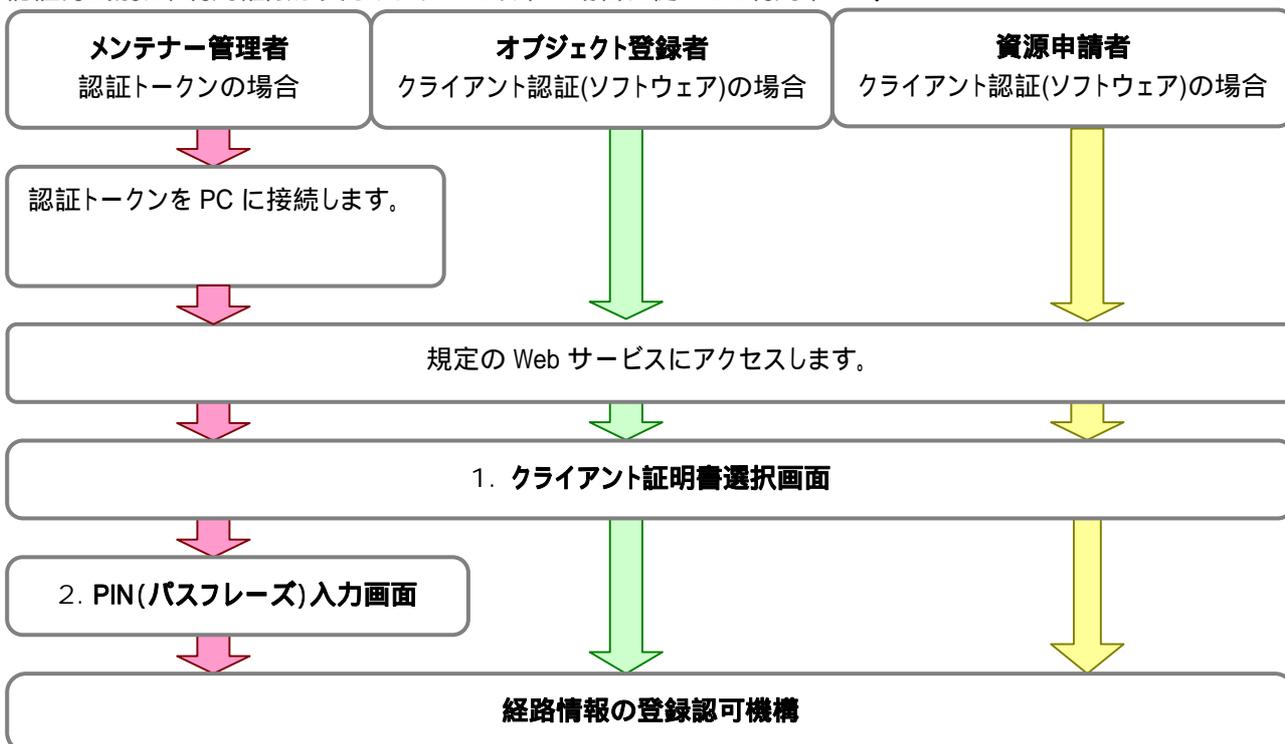


3. 「セキュリティ設定」画面に、”既存のクライアント証明書が一つ、または存在しない場合の証明書の選択”を、”無効にする”に選択して下さい。その後、”OK”ボタン押下で終了です。



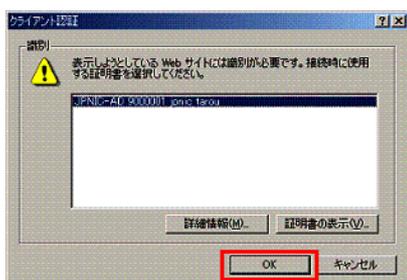
2. クライアント証明書でのアクセス方法

認証方式別に、利用権限が異なりますので以下の場合に従ってご利用下さい。



1. クライアント証明書選択画面

Web サービスにアクセスすると、以下の「クライアント認証」画面が表示されます。ここでは、どのクライアント証明書を利用してアクセスするかを要求していますので、利用となる証明書を選択し、「OK」ボタンを押下して下さい。認証トークンの利用認証としてPIN(パスワード)の入力要求画面が表示されます。



2. PIN(パスワード)入力画面

認証トークンに登録されている PIN(パスフレーズ)を入力後「OK」ボタンを押下して下さい。認証トークンの利用認証が成立し登録されている証明書を用いてアクセス可能となります。(⚠ 注意)



(⚠ 注意) PIN(パスフレーズ)入力で、数回連続に間違えた場合、セキュリティ上で使用不能になります。その場合は、再発行手続きをして頂く必要があります。また、PIN(パスフレーズ)を忘れてしまった場合も同様となります。PIN(パスフレーズ)について、ご利用者自身が責任をもって管理して下さい。

以上